

1「小さな町の小さな唄」

海北大輔 (LOST IN TIME)

小さな町の 小さなレコードショップで
僕らは こうして 出逢う事ができた

僕は歌うたいで 君は向かい合う人
屋根裏部屋の 秘密の時間

今日しか歌えない唄を
めいっぱい 歌うから
君の悩みや悲しみを
此処に置いて行ってよ

限られたステージ時間
めいっぱい 歌うから
君の傷や その孤独を
少しでも 埋めてあげるから

小さな町の 小さなレコードショップで

僕らはこうして 出逢う事ができた

DAISY TRAIN FEEL NO PAIN, LIFT MY ARMS UP TO THE SKY
DAISY TRAIN DON' T BE AFRAID THERE SHOULD BE NO REASON WHY

I' M NOT LISTENING BECAUSE I' M MILES AWAY
BUT I' M NOT ASKING FOR YOUR PRAISE

DAISY TRAIN GIVE ME STRENGTH TO JUST MAKE IT THROUGH THE NIGHT,
DAISY TRAIN LET' S CELEBRATE AND CHEMICALLY EMBRACE EACHOTHER TIGHT

I' M NOT LISTENING BECAUSE I' M MILES AWAY
BUT I' M NOT ASKING FOR YOUR PRAISE

SO IF YOU ASK ME I' LL PROBABLY SAY THE SAME,
I' M NOT ASKING FOR YOUR PRAISE

その手は何かを握り締めるために
その足はやがて新しい道歩むために

二つと無い人生貴方だけの物
口笛に乗る笑い声よ

嘘をつきたくなる時もあるだろう
何も話したくない時もあるだろう

表情の違う毎日なんだね
明日はどんな笑顔なのかな
笑い声よ笑い声よ

あの頃の僕との約束が
思い出の中に消えてしまったみたい
記憶の中から必死で掘り起こして

僕は君に重ね合わせたんだ
笑い声よ笑い声よ

指折り数えて過ぎる時や
止まる事の無い時間の中で
永遠にはなれやしないから
この今を大切に握り締めて
笑い声よ笑い声よ

DON'T BE AFRAID TO DREAM
YOU MUST BELIEVE YOURSELF
CHANGE YOUR TEARS TO THE HOPE
LET'S SING A COURAGE SONG

YOU WILL NEVER WALK ALONE
AND ONE DAY THIS RAIN ENDS
YOU WILL NEVER WALK ALONE
AND WE ARE NOT ALONE

夢見る事をおそれるな
自分を信じなきゃいけない
その涙を希望に変えるんだ
さあ 勇気の歌をうたおう

お前は決して一人じゃない
この雨もいつかはあがるだろう
お前は決して一人じゃない
俺たちは一人じゃないんだ

Summers have gone by
Now I still remember all
How long will I be able to stay here and be like this
The wrinkles on my hands seem to be more than before
I've got to go and get out from here any old how

I have things that I want to know
Listen and see so it's always long way around
But now I want to do it

If I believe myself from the bottom of my heart
I won't be scared of losing and even scrapes
I will be in my true face without any weapons with me
Summer is almost here

Summers have gone by
Now I still remember all
How long will I be able to stay here and be like this
I didn't even think of those things a little while ago
Now I notice all the time
This is how it means to grow up

Any road will be leading somewhere
Every road will be leading somewhere
I won't search the reason to stop anymore
I'm already ready to go and start

If I believe myself from the bottom of my heart
I won't be scared of losing and even scrapes
I will be in my true face without any weapons with me
Summer is almost here

I never want to say that those days were good
We want to make it shining all through the times
I will be in my true face without any weapons with me
Summer is almost here

いくつもの夏が過ぎていった
今だって全て覚えてる
あとどれくらいこうしてられるか
手のひらにはシワが少し増えた気がする
いい加減ここからは出て行かなくちゃ

知りたい 聴きたい 見たいものがあるから
いつも遠回り
でも今はそうしたいんだ

心奥底から自分を信じていれば
失う事も窮地さえ怖くない
武器を持たず素顔をさらけ出すよ
夏はすぐそこに来てる

いくつもの夏が過ぎていった
今だって全て覚えてる
あとどれくらいこうしてられるか
少し前ならこんな事考えなかったけど
今はいつも気づいてる
これが成長するって事なんだ

どんな道もどこかで繋がってる
全ての道はどこかで繋がってるんだ
立ち止まる理由はもう探さない
出発の準備はもうできた

心奥底から自分を信じていれば
失う事も窮地さえ怖くない
武器を持たず素顔をさらけ出すよ
夏はすぐそこに来てる

「あの頃は良かった」なんて言いたくない
いつの時代も輝いたものにしたい
武器を持たず素顔をさらけ出すよ
夏はすぐそこに来てる

全てが思い通り行かない毎日だ
暮らしはサンダルの底から磨り減って行く
3日目のシャツからは正しく俺の臭い
4日目のパンツからはバンカラ野郎の心意気

見上げればそこには夏の空が
見下ろせばそこにはやけに黄ばんだ俺の足が

全てが思い通り行ってしまう毎日じゃ
茹ですぎてフヤけたソーメンみたいなものだろう

見据えればそこには灰色の景色
見返ればそこにはやけに輝いた遠い日が

躓いたくらいで丁度良い毎日だ
どうしようもねえ曇り空 どうしようもねえ俺に丁度良い

全てが思い通り行かない毎日だ
暮らしはサンダルの底から磨り減って行く
(いつだって) そこから磨り減って行く
(だがしかし) そこから始まって行く!

あー 小さな愛でも
つながれば 大きなひとつに
たゆまず できることのすべてを
ささやかに 捧げていくんだ

どんな言葉も 無力だなんて
差しのべること 投げ出さないで
いつか また 心から笑えるような 暮らしに帰ろう

立てないほどに 泣き崩れても
この手尽くせば 明日を創れるんだよ
思い描いたことは必ず 形にできるから

どんな努力も 報われないと
始めることを ためらわないで
いつか また 心から安らげるような 明かり取り戻そう

全てなくして この身ひとつでも
肩寄せ合えば 世界は変わるだろう
何もなかった 焼け野原から 街は生まれたから

いつも誰かのこと 想う気持ちを
希望に満ちた 心の豊かさを
持ち続けたら どんな願いも 形にできるから

忘れたら また ここで歌おう 再興への歌を

誰かの声が聞こえて 自分がわからなくなった
この道はどこへ続いてて 僕はどこへ向かえばいいのだろう

誰かの声が消えて 不安な夜に飲み込まれた
無力さを言い訳にして ただ朝を待った

見つめてた 登る陽を
届け朝の陽よ この力ない声の代わりに

その涙を 凍りついた心を 溶かすことは できないけど
聞こえなくても 呼んでいるから
君に春が来るのを願ってるから

誰かの声が震えて それでも笑ったのならば
僕らにはありったけの力でその「笑み」を守りたい

信じてる 登る陽を
悲しみをいつか強さに変えてく日を

その涙を 凍りついた心を 溶かすことは できないけど
聞こえなくても 呼んでいるから
君に春が来るのを願って

計り知れない痛みが心握りつぶしても
暗闇は必ず光を探す
感情が孤独が写し出す未来なら
僕らにはきっと変える力がある

その涙を 凍りついた心を 溶かすことは できないけど
聞こえなくても 呼んでいるから
君に春が来るのを願ってるから

Friend that lives far from here.
How are you doing now?
I wonder if you slept well last night.

遠くにいる友よ
元気に暮らしているかい
昨日はよく眠れたかな

I heard yesterday's sad news.
What can I do for you.
I don't know though I thought a lot.

昨日の悲しいニュースを聞いたよ
僕になにができるだろう
いくら考えてもわからなかったよ

A photograph under the rubble
Smiles like a sky without a cloud
I'll light the way
So go find it

瓦礫の下の写真
曇りのない笑顔
見つけて 僕が照らすから
君を明日へ導く希望
それは絶えることはない
思い出して 君の心の中にあるから

Hope leads you to tomorrow
It never fades away
Remember it
Cuz it's in your heart

僕は歌うよ 君がまた笑えるように
僕は歌うよ 君がよく眠れるように

I'll sing for you
So smile again.

僕は歌うよ 君に歌うよ
君がまた笑えるように

I'll sing for you
So sleep well.

I'll sing for you
I'll sing for you
So smile again

All is lost on the front lines,if you're of two minds.
After the quick death,it's too late.The fuckin' waste and damn.

The uprising. Don't give up fighting.
The uprising. You should go or stay.
The uprising. Kick back,turning upside down.

A part of people've been rejected,just crucified.
The world's goin' on wrong way. Make a choice do or die.

The uprising. Don't give up fighting.
The uprising. You should go or stay.
The uprising. Kick back,turning upside down.

万事休す 迷ってたら前線じゃ命取り
即死してからじゃ もう手遅れ
無駄死になんて冗談じゃねえぜ

立ち上がれ！ 蜂起セヨ！ 闘い続けろ！
先へゆくか そこまでかだ
立ち上がれ！ ひるがえせ！形勢逆転！
その拳高らかに 反旗を振りかざせ！

一部の人々が拒絶されてきた
一部の人々が迫害されてきた
世界は間違いだらけで動いてやがる
ヤルか ヤラレルか 自分で選べ
立ち上がれ！ 蜂起セヨ！ 闘い続けろ！
先へゆくか そこまでかだ
立ち上がれ！ ひるがえせ！形勢逆転
その拳高らかに 反旗を振りかざせ！

なんて小さい君の手のひら 今まで知らなかった
触れて伝う 君の鼓動 僕らはここにいる

見上げてごらん ほら、暗い夜にきらめく月灯り
なんて明るいんだろう いつも僕らを照らしていたんだよ

いつでも僕らは 失いかけて思い知るよ
そして また少しずつ零れ落ちていく 面影

なんて優しい君の声だろう 今まで知らなかった
どんな些細な事でもいい 今はただ笑っていよう

それが僕のできる事

12 「Star Falls On Our Hands Tonight」 YUTA (HAWAIIAN6)

Now let's sing a song
For broken hearts
For the desolation world
For the tears
Don't know how far this voice can go
But let's sing a song
For soldiers
For all the people in fear of the war
For all the souls left away
For us lost the way

Miracle will happen for the ones who believe
If you don't believe
The dream will never comes true
We can even change the world
Just by believing
So close your eyes and feel
Our voice reach to the sky
Our it became a light covers all around the world we live in

The stars will fall on our hands tonight
To each everyone tonight
There is nothing we can't do
Even if everything just a dream
We don't need any reasons
We don't need a philosophy
We don't need qualification
Tonight
We don't even need words※

The stars will fall on lovers
The stars fall on hispital beds
The stars fall on you
We all came from the same place in the sky
And we are the stars that goes back to the same sky
Let's take each others hand and sing
Our voice reach to the sky
And it became a light all around the word we live in

The stars on our hands
The stars each everyone tonight
Let's keep believe
'til we sleep in grave
Until that day let's sing to
The stars on our hands
The stars each everyone tonight
Let's keep believe
'til we sleep in grave
Until the end let's sing

さあ、歌を歌おう
傷ついた心に
荒廃した世界に
泣いているみんなに
この声がどこまで届くかわからないけど
さあ、歌を歌おう
争える民に
怯える人々に
旅立った魂たちに
迷える僕らに

奇跡はきっと
信じる者が起こすもの
信じなければ
夢もきっと醒めてしまう
信じることしか出来ない僕らが
世界を動かしてしまうことだってあるんだ
さあ瞳を閉じて感じてごらん
僕らの声が空まで伸びて
世界を包む光になったよ

今夜
僕らの手に星が降ってくる
一人一人に、平等に
僕らに出来ないことなんてないんだ
たとえ全てが夢だったとしても
理由はいらない
哲学もいらない
信じることに資格なんてない
今夜、僕らには
言葉すらいらない

恋人達に降る星
罪人に降る星
病室に降る星
君に降る星
僕らは皆
同じところからきて
同じ星に帰る星
手を取り合って歌おう
僕らの声が空まで伸びて
世界を照らす光になった

今夜
僕らの手に星が降ってくる
一人一人に、平等に
僕らに出来ないことなんてないんだ
たとえ全てが夢だったとしても
信じ続けよう
僕らが墓にはいる
その時まで
歌い続けよう
今夜
世界が終わったとしても

悪戯なサンダー

諦めてたんだ

跳びたくて

跳べなくてもどかしくなってる

おさまれよアンダー

怒りは止んだ？

誰かのせいにしてないと

居場所がわからない

世界は一つに成らないと

そんな思想で生きてたけど

今は、もしかしたら一つになれるかもって思ってる

お疲れさんって太陽が

僕と、貴方と、未来が夕暮れ待っている

「僕に至っては普通だよ」

僕の使命を果たす事ばかりを考えてるよ

こうならなければ優しくなれない？

こうならなければ気付けなかった？

めちゃめちゃ人間は愚かだけれど

優しくなれる事に気付いた

未だ未だ捨てたもんじゃないね、人間も。。。。

お疲れさんってフクロウが

僕と、貴方と、未来が夜明けを待っている

「僕に至っては普通だよ」

僕の使命を果たす事ばかりを考えてる

こんな時代だからこそ

愛と夢と希望をもって生きていこうぜ

目を覚まして木洩れ日に目を細めた
旅の途中の猫はまた歩き始めた

ああ…雨

ああ…思い出

いつかまたあの丘で会いたくて

雨の中霧の中であなたと

僕はこの街の笑い声やウミネコの声もたくさんの思い出の中たばこ屋の犬を思い出してみただ

「夜と同じ数の夜明けがあるんだ！」と犬は吠えたてた

乾いた鼻の天気予報明日は晴れるんだってさ

あと少し

渡り鳥

まだ飛ばない

夜明けまで

あと少し

もう少し